令和６年度 福井県立道守高等学校　定時制スクールプラン

業務改善のための取組	人権教育の推進
(1)多忙化解消のための、行事の精選を行い、効率的な学校運営を心がける。 (2)ICT活用による、連絡事項のスリム化、印刷物・配布物の削減などを行う。 (3)会議のスリム化のために、資料の簡素化や事前配付などに取り組む。	(1)全教職員が人権問題への理解を深め、教育活動を進めていく。 (2)すべての教育活動を通して、様々な人権問題への理解を深め、社会人としての自覚や 思いやりのある豊かな心を育てる。

（共通項目） １ 教育課程・学習支援	（共通項目） ２ 生徒支援	（共通項目） ３ 進路支援	（独自項目） ４ ICTの活用	（独自項目） ５ 心身の健康管理	（独自項目） ６ メンタルケアの充実	（独自項目） ７ 読書活動の推進	（独自項目） ８ 協働
学習指導の内容と方法について工夫・改善を図るとともに、授業の出席率と学習意欲の向上を図り、基礎学力の定着と単位修得率の向上に努める。	規範意識の育成と特別活動の活性化を図る。	関係機関、担任等と連携を強化し、進路実現に向けて、多様な生徒の状況に即し、きめ細やかに支援する。	生徒の興味・関心を高め、学習内容の理解を深めるために、ICTの活用を促進する。	健康に対する意識の向上に努める。	生徒の様々な悩みを受け止めて心のケアに努め、安定した学校生活が送れるように支援する。	読書活動に対する興味・関心を持たせ、生徒の感性を育む。	学校に関することや、生徒の学校における状況等を保護者が知ることにより、学校と家庭との連携を強化する。
具体的取組 a 学習内容を精選し、分かる授業の工夫に努めることにより、生徒の授業の理解度および単位修得率の向上に努める。 目標 生徒の授業の理解度 目標数値85%以上 単位修得率80%以上 保護者の満足度 目標数値85%以上 b 生徒、保護者、教員間の連携を密にすることにより、生徒の出席状況について共通理解に努める。 目標 出席に努める生徒の割合 目標数値80%以上 保護者が子の出席状況を把握している割合 目標数値80%以上	**具体的取組** a 「授業ルール」を徹底させるとともに、スマホの使い方、SNSの利用マナーなどの規範意識の向上に努める。 目標 生徒の規範意識の向上 目標数値80%以上 b 生徒会の意見を十分に反映させることにより、学校行事や部活動に生徒自らが主体的に取り組む態度を養う。 目標 学校行事や部活動への関心、参加意識を持っている生徒の割合 目標数値80%以上	**具体的取組** a 進路図書部、担任、教科担任および関係機関との連携を密にし、生徒の状況に応じた進路支援を行うことにより、生徒の進路実現に努める。 目標 就職、進学内定率 目標数値90%以上 b 各学年に応じた進路ガイダンス等を行うことにより、早い段階から自分の進路について生徒の興味や関心が高まるように努める。 目標 進路について興味や関心を高めることのできた生徒の割合 目標数値70%以上	**具体的取組** a 教員が授業やＬＨなど様々な場面でＩＣＴを活用するとともに、生徒一人ひとりがタブレット端末を積極的に活用できるよう支援することにより、教育活動の充実に努める。 目標 教員のＩＣＴ利用率 目標数値90%以上 ＩＣＴの使用により、授業への興味・関心が高まった生徒の割合 目標数値85%以上	**具体的取組** a 個別指導を重視し、保健室来室者への対応を充実させるとともに、保護者と連携しながら健康診断結果に基づく指導を行うことにより、生徒の健康に対する意識の向上に努める。 目標 自分の健康に関心を持っている生徒の状況 目標数値80%以上 b 清掃活動の習慣が定着するよう指導することにより、生活環境の美化に対する意識を高める。 目標 生徒の清掃活動への取り組み状況 目標数値80%以上	**具体的取組** a 教育相談についての校内研修を充実させ、教員の技量を向上させる。また、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等と積極的に連携し、生徒・保護者への支援体制の充実に努める。 目標 生徒・保護者の支援体制への満足度 目標数値80%以上	**具体的取組** a 図書だよりの発行や校内のおすすめ図書の掲示などを充実させることにより、生徒の読書に対する興味・関心を高める。 目標 図書だよりや図書掲示を参考にした生徒の割合 目標数値50%以上	**具体的取組** a 学校ホームページの充実や育友会だよりを発行することにより、学校での教育活動やＰＴＡ活動への保護者の関心を高める。 目標 保護者の学校ホームページや育友会だよりの内容の認知度 目標数値75%以上